

第5回まちづくり協議会を開催しました

平成25年2月17日(日)に、第5回まちづくり協議会を開催しました。
当日は15名の会員に出席いただき、千葉大学による「山武らしさの調査」の報告の後、事務局から提案されたまちづくりのテーマについて意見交換を行いました。

1. 千葉大学からの「山武らしさ」の調査報告

千葉大学が平成19年度から行っている各種調査研究結果をはじめ、まち並みの推移、来訪者の見地から、「山武らしさ」とは何かについて、報告がなされました。

千葉大学の学生が授業で作成した
成東駅前のまちづくり提案の紹介



- ・学生による提案の中で、田畑や山林の景観が最も多く用いられていることが分かった。
- ・成東駅前の周辺に関する提案では、浪切不動への眺望景観や農業体験が用いられていた。

古地図による成東駅形成過程



成東駅周辺は、成東駅が設置される前は、民家や集落もなく、農地や荒地が広がっていた。明治時代に駅が開業すると上町、下町と結ばれた駅周辺の街路沿いに、市街地が形成されていった。

山武市以外の住民(来訪者)がみた
成東駅周辺の魅力や課題



作田川沿いなど、市民が花を植えるなどの活動を行っている場所が魅力的であると認識される傾向にあることが分かりました。

まとめ

- ・歴史的視点、学生の視点、外部の市民による視点から、山武市あるいは成東駅周辺を捉えることができた。
- ・単に整備を行うだけでなく、市民の皆さんの手で継続的にまちの維持管理を行う事で魅力の向上に繋がる。

調査報告に対する質疑応答



主な発言内容

- 来訪者から最も多く挙げられた課題は何だったか？
 - 駅前のタバコのポイ捨てに関する指摘が多かった。駅前にはじめて来訪者の目に入る風景であるため、対応を考える必要がある。
- 来訪者の視点での意見と居住者の視点は異なる。居住者にとっては利便性を重視するが、来訪者から利便性に関する意見については出ていたか？
 - 山武市に居住しないと利便性の評価は行えないと考えている。
 - 来訪者に対して再訪問の希望を質問したところ、積極的な意見は少なかった。再訪問のきっかけとなる強力な魅力が少ない一方、落ち着いた街並みで歩いている雰囲気が良いなど、参加者の間でも色々な意見が寄せられた。
 - 東京から1時間強で成東に来ることができるが、1時間程度には多くの場所があり、山武市の優位性・魅力をいかに作るかが重要となる。

裏ページに続きます



2. まちづくりのテーマ(案)

事務局からこれまでの協議会におけるキーワードの傾向分類と、これに基づいたまちづくりのテーマ(案)の提案がされました。



【事務局からのテーマの提案】

ほっとできる！ふるさとの玄関

- ①住む人、訪れる人に**やさしい**場所にしたい
- ②人々の交流から生まれる**賑わい**の創出をしたい
- ③山武の**魅力・観光**をもっと発信したい
- ④歴史・文化を大切に**山武の風景**を伝えたい
- ⑤市民の**つながり**によるまちづくりをしたい

意見交換の内容(抜粋)

分類	主な発言内容
テーマ(案)に対する評価	● テーマは、今後大きく変更をするものではない事から、「ほっと」というような抽象的な言葉を使用する方が、良いと感じる。 ● 住む人がほっとできることを基本とすると、訪れる人もほっとできると思う。 ● 派手なものをつくりよりも、日常的な良さを発掘していく方が良いと思う。 ● 伊藤左千夫の句にある「天地の四方の寄合を垣にせる九十九里の浜に玉拾い居り」にあるような、広大な自然の情景を駅前広場で実現できるかというのも大切だと考えている。その表現方法として、山武杉を活用してはどうかとも考える。 ➢ デザインに関する事項は、テーマが確定した以降の議論としたい。例えば、「広大」をキーワードに考えた場合、駅前には高いものがない方が広大な空を広がりを感じられるなどの議論を今後行っていきたい。
検討の目的・協議会の位置づけ	● 協議会は駅前広場・南口線の整備との関係性を意識しながら行うべき。この場で検討がされたものが、開発の方向性と相反する結果が出た場合、その結果はどのように扱われるのか？ ➢ 第1回協議会で整理したとおり、協議会で検討したすべての意見を取りまとめ、市に提言したいと考えている。
市民への広報の方法について	● 今後、事業の実施に際しては、事業のメリットだけでなく、デメリットも含めて市民に広く伝える必要がある。 ➢ 事業そのものに対するメリット・デメリットはあるが、事業完了後の市民主体のまちづくりのなかで、長期的にデメリットを緩和し、魅力を高めていく考え方もあると思う。



テーマについては、次回再度協議して確定することになりました。
また、「ほっとする」ために、どのような要素が必要なのかについて議論し、年間活動のまとめを行うことになりました。

皆様のご意見をお寄せください

成東駅南側のまちづくりについて、皆様のご意見を事務局へお寄せください。
なお、いただいたご意見は、協議会で報告するほか、この協議会ニュースでご紹介させていただく場合がありますので、ご了承ください。

【ご意見送付先】

山武市都市整備課
成東駅南側周辺まちづくり協議会事務局
〒289-1392 山武市殿台296

ファクス: 0475-82-2107

電子メール: toshiseibi@city.sammu.lg.jp

※ファクス、電子メールは共用ですので、宛先をご記入ください。

